

木もちい暮らし

松本木材発信
月刊ミニ新聞

☆
創刊号

2008年1月27日

発行者：松本浩明
制作：ごとうなみ



松本木材の家づくり

本来、家は自分たちで建てていったものだと思います。近くの山で切った木と身近な仲間と経験豊かな職人が、一棟一棟

時間をかけてつくってききました。いつしか、ハウスメーカー主体の家を建てるのが当たり前のようになってきました。地域によって気候も違えば生活環境も違います。

海なら海の、山なら山の、それぞれに見合った家は地元に住む職人がいちばん知

っているものです。「自分達が住むまちを大切に考えている職人だからこそ出来る仕事がある。だから私達はミニ高山村でお客様の

いちばん身近な「仲間」であり「職人」

になって気持ちのいい家をつくっていき

たい。高山村で家を建てるならまず松本木材に相談する。だれかと言ってもらえるように、日々技を磨いて頑張っています。

高山村で家を建てるならまず松本木材に相談する。だれかと言ってもらえるように、日々技を磨いて頑張っています。

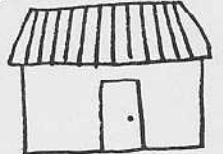


こんにちは
松本浩明です。
今後とも
どうぞ「よろしく
お願い
申し上げます!

二に歴史あり

松本木材(株)のなりたち
戦後、木材産業のいちばんいい時期に現会長(松本繁彦、本郎)と弟(松本昌三)で高井森林組合の木切りを始めました。その後だんだんとまちの製材屋さんに木を卸すようになり昭和25年頃、松本木材店として開業しました。一番玉(根元から3/36Mぐらいの部分)のいい木ばかりが売れ、残った二番玉で自分達でりんご箱などをくって売っていたのですが、その当時機械もなく手加工のためかなり曲がりのひどいものでした。あまりにもひどいという事で製材の機械を買い、だんだんと建築用の高精度な素材も挽ける工場になっていきました。木材がいちばん高価な時代だったため、請負の話が殺到。この頃から建築元請をはじめ、うになり昭和37年松本木材(株)と社名を変更。今は前社長(松本茂)の村議会議員当選により松本浩明が代表取締役社長になりました。

古民家再生中...



只今古民家をリフォームしています。「天井を高くして、2階もつくて...」お客様の御要望とご予算をうまくコーディネートするの、私達のうでの見せ所なんです。

3代目 **若**

社長のあれこれ...

名前：松本浩明(マツモトヒロキ)
1978年4月24日生まれ。AB型。

高井保育園 → 高山小 → 高山中
→ 須坂商業高校 → 中央工学校
(中学では生徒会副会長、高校では野球部キャプテンをやっていました。)
☆高野連 長野北信支部より優秀選手賞を受賞。

→ 東京の建築の専門学校(3年制)を卒業後、松本木材に入社。現場作業を経て現在は設計・管理業を日々勉強中。

松本木材株式会社

MATSUMOTO MOKUZAI CO., LTD

〒382-0826 長野県上高井郡高山村大字高井 4662

TEL: 026 (245) 3008

ホ-4バ-シ: <http://www.matsamotomokuzai.co.jp>